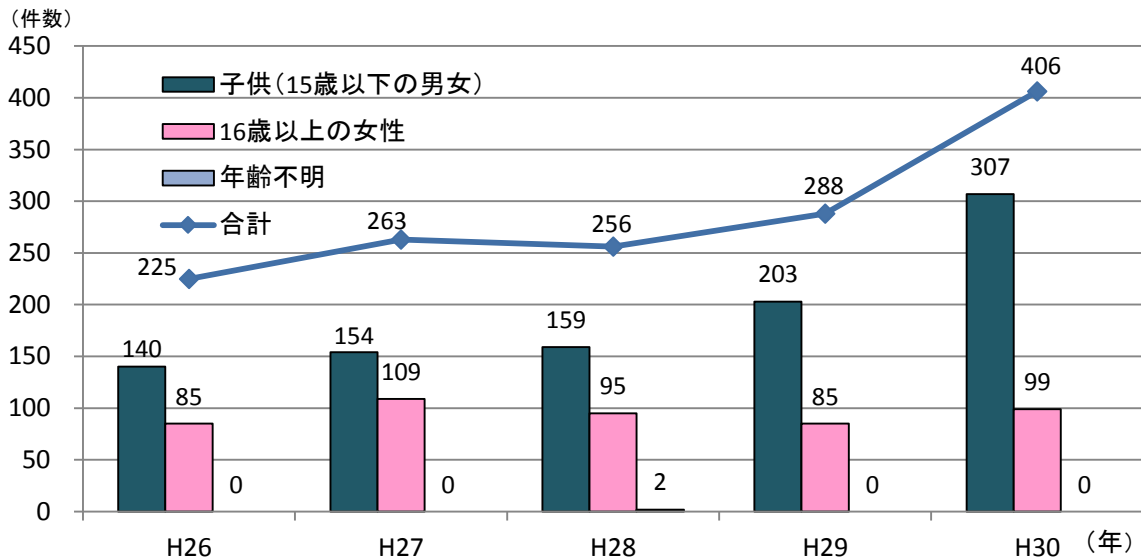


# 子供・女性に対する声掛け事案等の概況 (平成30年)

生活安全部生活安全企画課  
子供・女性を守る特別対策班資料

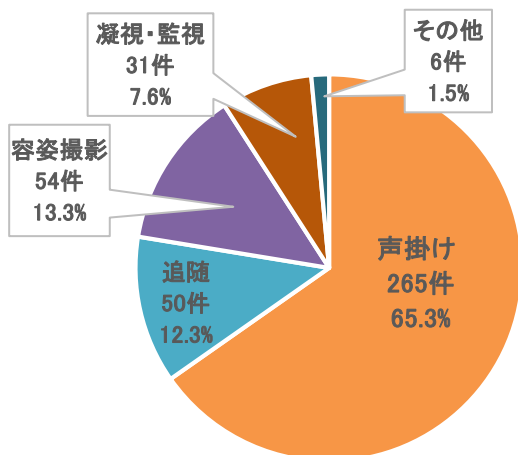
## 1 声掛け事案等認知状況の推移(過去5年)

子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる声掛け事案等の認知件数は、平成30年中406件で、前年と比べて41.0%増加しました。



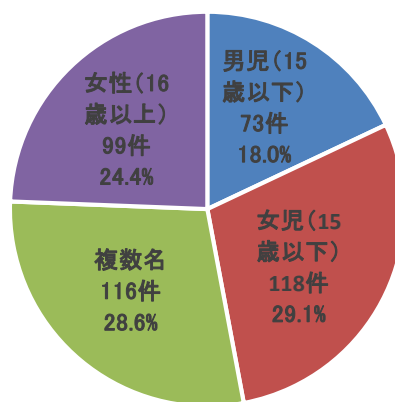
- 子供とは15歳以下の男児・女児のことをいいます。
- 「声掛け事案等」の中には、子供や女性に声を掛けず、後を付いて行く追従や手招き、子供や女性を見つめる凝視や監視、更にはカメラ等での容姿撮影といった子供や女性が不安を感じて警察に届け出られた事案の件数を含めています。

## 2 形態別認知状況(平成30年中)



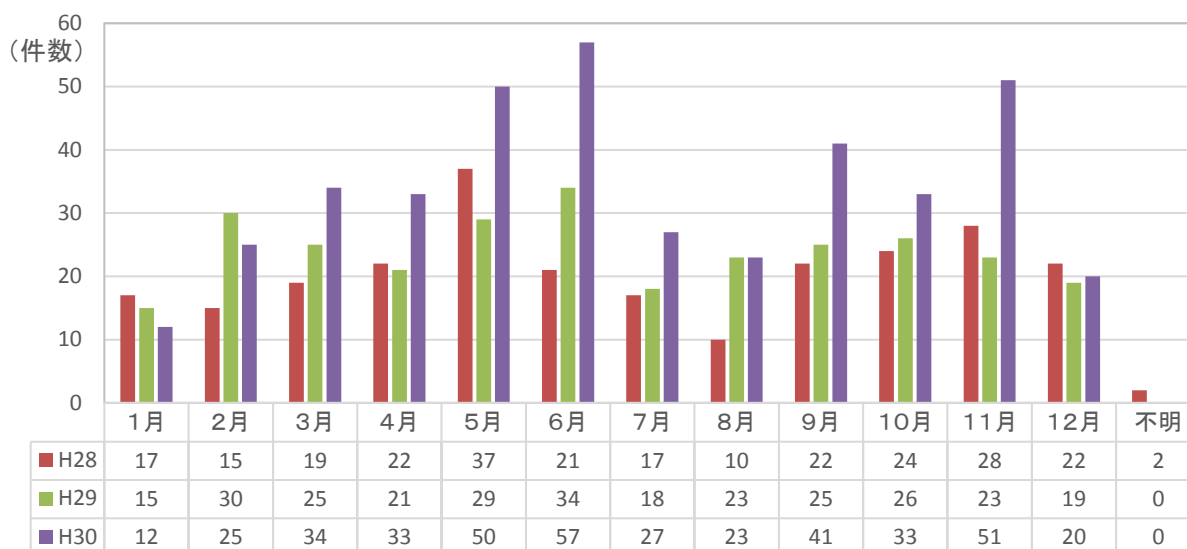
- 子供や女性に対する声掛けが大半を占めます。
- 「追従」「容姿撮影」「凝視・監視」「その他」は、子供や女性に対する直接の声掛けはありません。

## 3 対象別認知状況(平成30年中)



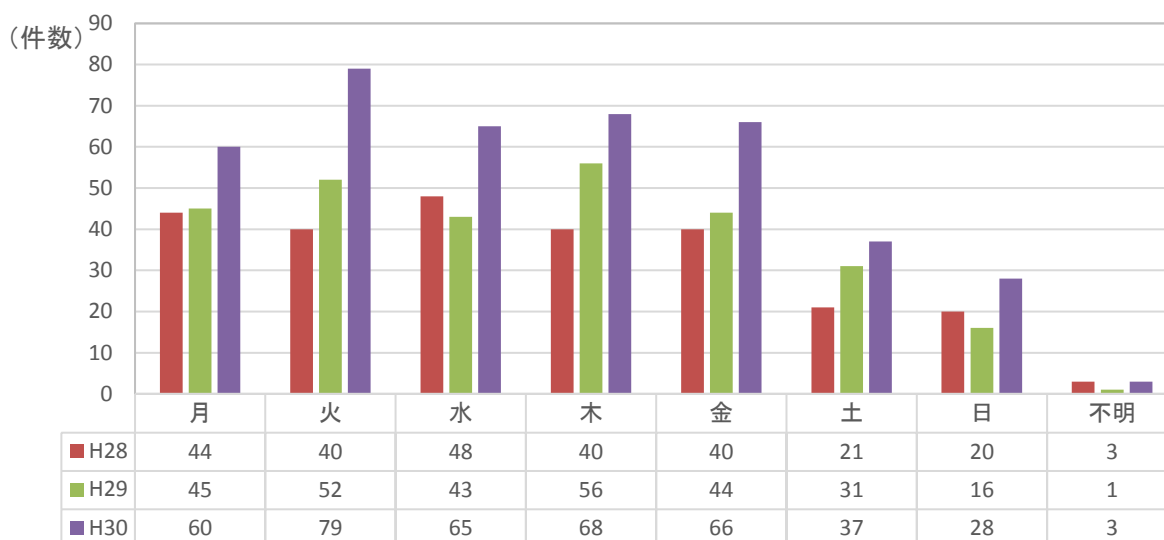
- 15歳以下の子供が大半を占めます。
- 2名以上にいる時に声を掛けられた場合は複数で計上しています。

## 4 月別認知状況(過去3年)



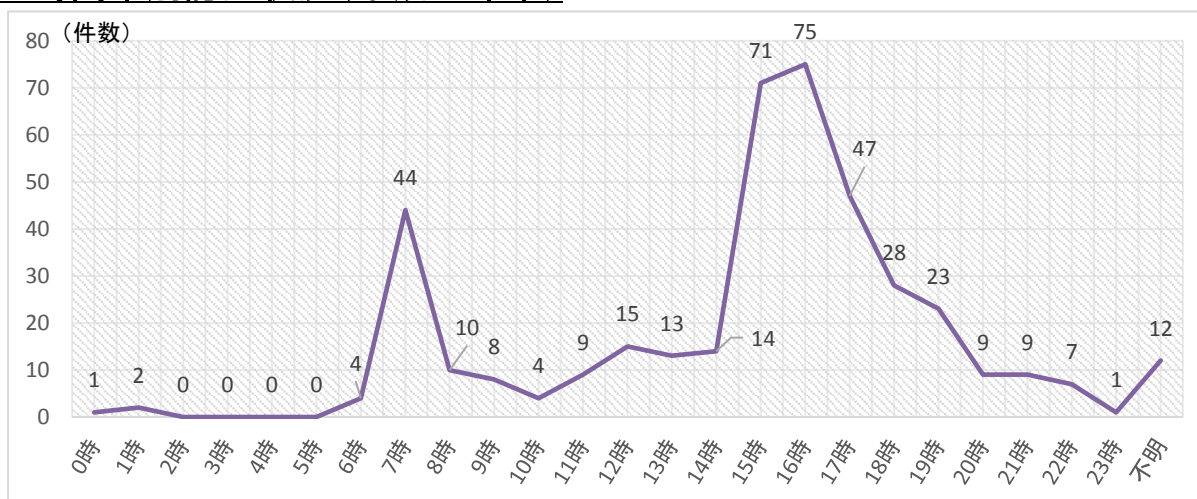
○ 平成30年は5月、6月、11月の認知が多くなっています。

## 5 週別認知状況(過去3年)



○ 月曜日から金曜日までの平日の認知が多くなっています。

## 6 時間帯別認知状況(平成30年中)



○ 時間帯別にみると、登下校時の認知が多くなっています。